



おとなが絵本をたのしむ会  
ひさの星★

▲この日読んだ絵本を手にする会員の皆さん（前列右から3人目が菅原<sup>すがわら</sup>さん）

「ひさの星」は、平成14年度の手稲区民講座「大人も絵本を読もう」をきっかけにできたサークルです。会員は28人。月に2回、区民センターの一室に好きな絵本を持って集まり、たがいに読み合います。

だれが何を読むのかは当日までのお楽しみ。リズムカルな口調でお話を盛りあげたり、落ち着いた声でしんみり聴かせたり、読み手の個性が加わって絵本の中の世界がふくらみます。

聴き終わった後はその絵本を中心に会話が弾むのですが、物語の感動から抜け出せず、ときには無言のまま時間が流れることもあるそうです。「さまざまな経験をしてきた今だからこそ、味わえる深い感動やおもしろみがあるんです」と語る会員の皆さん。

会ができて6年。世話役の菅原えりなさんは、「おとなになってからだれかに本を読んでもらうことはほとんどないと思います。絵本の魅力とともに、人の声の心地よさが、これまでこの会が続いてきた大きな理由なのでしょう」と話していました。もともと絵本が大好きなメンバーも加わり、会はずますすい雰囲気になってきたそうです。

※会の名前は絵本のタイトルから付けました。



▲絵本を開いてみんなに見せながら読みます（上）  
楽しい語り口調に拍手（下）

編集 手稲区役所総務企画課広聴係

ホームページ「ていねっていいね」<http://www.city.sapporo.jp/teine/>

〒006-8612 札幌市手稲区前田1条11丁目

☎681-2400内線224 FAX681-6639